

できる・できる・できる

校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和3年 4月 15日

No.3

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

学校生活の波に乗る！

新年度がスタートして2週間が過ぎました。生徒たちは、徐々に、学校生活のリズムに慣れてきていようです。特に、昼休みの様子は、教室や廊下で友人と楽しく過ごし、晴れた日の運動場では、男女を問わずボール等を使って元気よく遊ぶ姿が多く見られます。また、放課後は、1年生が部活動を見学しており、すでに、練習に参加している生徒もいます。

仲間づくりの「あ・か・さ・た・な」

さて、仲間づくりについてはどうでしょうか？環境の変化と同時に、生徒たちは、新たな仲間づくりも育まなくてはなりません。そこで、今回は仲間づくりのヒントを伝授します。(^_^)v

あ	ありがとう と
か	感謝の気持ち を素直に伝えて
さ	支え合い
た	助け合う ことができ
な	和みのある 仲間づくり



感謝の気持ちを伝えることは、人と人を繋ぐ原点です。（“仲間”を“家庭”に読み替えてもOK!）

見守られて

～ 朝の交通安全運動 ～



「41件」この数字は、学校側の掲示板に書かれた大浦警察署管内の交通事故発生件数（3/31 現在）です。

毎朝、児童・生徒が安全に通学できるよう、地域の方々が、黄色い旗を片手に、交通安全運動を行ってくださいます。一人一人に笑顔で「おはよう」と一声かけていただくそのお姿に、私たちは感謝の気持ちで一杯です。地域の方々からあたたかく見守られている子どもたちは幸せです。

本との出会いは人生をもかえる

本校では、毎週火・水曜日に朝読書の時間を設定しています。また、休み時間の教室では、自主的に本を読む生徒の姿があります。本との出会いは、人生を左右する人との出会いに匹敵するほどの衝撃的な出会いがあると言われる。そこで、学校図書館司書の熊梨江先生に、図書室利用についてコマーシャルしていただきました。

入学、進級おめでとうございます。図書室では、今年度もいろいろな本を用意して、みなさんを待っています。読書に、調べものに、時には心の癒やしに、図書室へ来て、どんどん利用してください。

図書室では、みなさんの学びの支援もします。これから、文章の内容を「読み取る」力に加えて、読み取った内容を元に自らの考えをまとめて発表するなど、情報を「読み解く」力が求められます。自ら課題を見つけ自ら学ぶ機会が増えてくるでしょう。その時は、教科書に加えて質の高い多種多様な蔵書を持つ図書室を活用してください。みなさんの探究心に応えられるように毎年500冊ほど新しい本を揃えています。司書は毎日いませんが、探している本が一人でもみつけられるように、分類体系をつくり、サインや見出しで分かりやすい棚になるように工夫してあります。

もちろん、読むことを楽しむことが基本ですから、話題の本、続きが気になっていた本、リクエスト本なども手に取って見てくださいね。図書室は、毎日の学校生活を頑張っているみなさんを応援しています。

心の種

今回のテーマは「花いっぱい」です。

本校の玄関や廊下、校長室にまで、たくさんの花が飾られています。

また、庁務員の山口さんが、外庭の木々の手入れを行ってくださり、陽



あたりも良好です。これからの季節、木々の若葉や色鮮やかな花々が、生徒たちの心を和ませてくれます。